

専門課程シラバス

授業科目	基礎看護学技術Ⅲフィジカルアセスメント			担当者	酒見大輔・住田麻季・福田真也		
開講時期	1 学年後期	授業の方法	講義・演習	単位数	1	時間数	30
授業概要	医療の高度化・専門化に伴い、自律性の高い看護実践や急性期医療、在宅医療に要する系統的な観察の基礎的知識および正常・異常の判断をし、評価する技術を習得する。						
授業計画	<p>1・2 フィジカルアセスメントの概念</p> <p>3・4 フィジカルイグザミネーションスキル</p> <p>5・6 バイタルサインの観察とアセスメント</p> <p>7・8 ヘルスアセスメントに必要な計測</p> <p>9・10 呼吸器系のフィジカルアセスメント</p> <p>11・12     "     ②</p> <p>13・14 循環器系のフィジカルアセスメント</p> <p>15・16 腹部のフィジカルアセスメント</p> <p>17・18 神経系のフィジカルアセスメント</p> <p>19・20 筋・骨格器系のフィジカルアセスメント①</p> <p>21・22     "     ②</p> <p>23・24 感覚器系その他のフィジカルアセスメント</p> <p>25・26 フィジカルアセスメントのまとめ</p> <p>27・28 シミュレーション準備</p> <p>29・30 試験【45分】シミュレーション学習</p>						
テキスト 参考文献	系統看護学講座 専門2 基礎看護学〔2〕基礎看護技術Ⅰ, 医学書院 山内豊明「フィジカルアセスメントガイドブック」医学書院, 2011						
成績評価の方法	筆記試験(80%)、授業態度・出席率・実技試験(20%)で総合的に評価する						